

改正後					改正前				
P 1 8					P 1 8				
<b>2 仕事の進め方の効率化・働き方改革</b>					<b>2 仕事の進め方の効率化・働き方改革</b>				
(3) 業務改善の推進					(3) 業務改善の推進				
<b>取組項目</b>	業務改善の推進 [行政経営推進課/会計課]				<b>取組項目</b>	業務改善の推進 [行政経営推進課]			
<b>現状・取組の方向性</b>	<p>復興事業など多くの事業を抱える中で、各業務をより効率的に実施する必要があることから、これまでの慣習や前例にとらわれず、<u>ICT等を活用した業務改善ツールの導入</u>や各職場の創意工夫による取組を推進することで、事務事業の迅速化と生産性の向上を図ります。</p> <p>また、業務改善を組織的に進める意識を醸成するため、業務効率化の考え方や業務見直しの視点について情報提供するとともに、各職場の業務改善事例を全庁的に周知し、優れた取組を表彰するなど、改善意欲の向上を図ります。</p> <p><u>会計事務については、財務規則をはじめとする各種例規の見直しや、各種マニュアル及び質疑応答等の充実を図るとともに、庁内周知を推進することにより、職員の事務負担軽減を図ります。</u></p>				<b>現状・取組の方向性</b>	<p>復興事業など多くの事業を抱える中で、各業務をより効率的に実施する必要があることから、これまでの慣習や前例にとらわれず、各職場の創意工夫による取組を推進することで、事務事業の迅速化と生産性の向上を図ります。</p> <p>また、業務改善を組織的に進める意識を醸成するため、業務効率化の考え方や業務見直しの視点について情報提供するとともに、各職場の業務改善事例を全庁的に周知し、優れた取組を表彰するなど、改善意欲の向上を図ります。</p>			
	具体的取組事例	H30 年度	R1 年度	R2 年度		具体的取組事例	H30 年度	R1 年度	R2 年度
	<input type="checkbox"/> 業務改善策の推進	→				<input type="checkbox"/> 業務改善提案の募集	→		
	<input type="checkbox"/> 業務改善提案の募集	→				<input type="checkbox"/> 業務改善事例の集約と活用	→		
	<input type="checkbox"/> 業務改善事例の集約と活用	→							
	<input type="checkbox"/> 会計事務の簡素化・効率化の推進	→							
P 2 0					P 1 9				
(4) 情報システムを活用した効率化					(4) 情報システムを活用した効率化				
<b>取組項目</b>	基幹業務システムの構築 [情報政策課/人事課/行政経営推進課/財政課/管財課/会計課/契約課]				<b>取組項目</b>	基幹業務システムの構築 [情報政策課/人事課/行政経営推進課/財政課/管財課/会計課/契約課]			
<b>現状・取組の方向性</b>	<p>現状では、財務会計システム及び予算編成システムなどは個別に運用されており、効率性及び汎用性に課題があります。</p> <p>予算から決算までを連結したパッケージシステムを導入することなどにより、業務の省力化及び正確性の向上を実現することができます。</p> <p>今後は、関連するシステムの関係各課と調整しながら開発体制の整備及び制度改正を含めた業務の見直しを行い、令和5年度からの稼働を目標にシステム構築の取組を推進します。</p> <p><u>なお、地方公会計について、基幹業務システムの機能のひとつとして、日々仕訳を行う機能を追加することにより、財務書類作成業務の効率化と仕訳結果の検証による財務書類の精度向上を図ります。また、ワーキンググループを設置し、事業や施設といったセグメントごとの分析や、効果的な財務書類の活用手法について検討を進めます。</u></p>				<b>現状・取組の方向性</b>	<p>現状では、財務会計システム及び予算編成システムなどは個別に運用されており、効率性及び汎用性に課題があります。</p> <p>予算から決算までを連結したパッケージシステムを導入することなどにより、業務の省力化及び正確性の向上を実現することができます。</p> <p>今後は、関連するシステムの関係各課と調整しながら開発体制の整備及び制度改正を含めた業務の見直しを行い、令和5年度からの稼働を目標にシステム構築の取組を推進します。</p>			
	具体的取組事例	H30 年度	R1 年度	R2 年度		具体的取組事例	H30 年度	R1 年度	R2 年度
	<input type="checkbox"/> 基幹業務システムの構築	→				<input type="checkbox"/> 基幹業務システムの構築	→		

改正後					改正前				
P 2 2					P 2 1				
3 実施事業の選択と集中					3 実施事業の選択と集中				
(2) 事務事業の見直し					(2) 事務事業の見直し				
取組項目	事務事業の見直し				取組項目	事務事業の見直し			
	[人事課／財政課／行政経営推進課 ／ <u>震災復興政策課</u> ]					[人事課／財政課／行政経営推進課]			
現状・取組の方向性	<p>「発展期」においては、震災からの復興を一層スピードアップするため復興事業に重点的に取り組んでいく必要がある一方で、震災前から引き続きある地域課題や新たな行政需要に対応した事業についても、優先度・重要度を考慮しながら実施していかなければなりません。</p> <p><u>復興後の新たな宮城への移行と復興の完遂のためには、働き方改革を含む事務の効率化や新たな課題や重要課題への対応に必要な人員・予算が必要であることから、より効果の高い事業を、より効率的に実施するための事務事業見直しを行います。</u></p>				現状・取組の方向性	<p>「発展期」においては、震災からの復興を一層スピードアップするため復興事業に重点的に取り組んでいく必要がある一方で、震災前から引き続きある地域課題や新たな行政需要に対応した事業についても、優先度・重要度を考慮しながら実施していかなければなりません。</p> <p><u>限られた人員や予算を真に必要な事務事業に充てていくため、県が担うべき役割の変化を見据えながら、より効果的・効率的な手法がないのかという視点で事務事業の見直しを行い、生み出された人員や予算を優先度の高い事業に充てることで、効果的かつ効率的な行政運営を図ります。</u></p>			
	具体的取組事例	H30年度	R1年度	R2年度		具体的取組事例	H30年度	R1年度	R2年度
	<input type="checkbox"/> 予算編成段階での見直し	→				<input type="checkbox"/> ビルド with スクラップの推進	→		
	<input checked="" type="checkbox"/> <u>事務事業見直し</u>	→				<input type="checkbox"/> 予算編成段階での見直し	→		
						<input type="checkbox"/> 事業の見直し	→		